

こ ん に ち は 、 小 川 あ き ら で す。

きらきら通信

春号
2014.4月

議会報告

平成26年度当初予算が決まりました

コンベンション建設にまつた!?

全国青年都道府県議会議員の会・群馬大会

記録的な豪雪

農業被害

大雪被害対策

ぐんまの家計簿



ご挨拶 2014年春

皆様の温かいご支援により、県議会議員として働かせていただけてから、早いもので丸3年が過ぎました。毎年の一般質問のほか、議会基本条例の制定にあたっては会派を代表して質疑をさせていただきました。3年目となった昨年は、280億円以上の税金を投入するにもかかわらず十分な検討がなされていない県コンベンション施設建設問題や子宮頸がんワクチ

ンの副反応の問題、そして2月の豪雪の対応など重大な課題についても取り組ませていただきました。

この4月からは、いよいよ消費税が8%に上かりました。私たちの生活にも色々と影響が出てくると思います。これからも皆様のご意見をお伺いし、みんなが安心して笑顔で生活できるよう、引き続き全力で取り組んでまいります！

議会報告

平成26年2月17日～3月19日までの会期で、平成26年度の第1回定例会が開催されました。今議会では、大雪被害に対応するための187億6210万円の補正予算、総額6815億8700万円の平成26年度当初予算(景気回復・成長予算)のほか、群馬よいとこ観光振興条例や子宮頸がん予防ワクチンの副反応被害者に対する救済に関する意見書、日本の医療を守るために意見書などが可決されました。

意見書

- 免税軽油制度の継続を求める意見書
- 「手話言語法(仮称)」の制定を求める意見書
- 日本の医療を守るための意見書
- 子宮頸がん予防ワクチンの副反応被害者に対する救済に関する意見書



ヘルプキッズこおりやま

地元めしフェス



ザスバ草津群馬ホーム開幕戦

各地区どんど焼き

記録的な豪雪 2014.2.14

前橋市で73センチを記録した2月の豪雪。一部の地域では孤立状態が数日続き、ビニールハウス等の倒壊により甚大な農業被害も生じました。除雪の遅れによる道路渋滞や、コンビニ・スーパーにおける品物不足、カーポートの損壊など市民生活にも様々な影響が生じました。事前の危機管理体制は十分だったか、県民への情報発

信はどうだったか、3.11の教訓は活かせたか、災害に強い群馬県に向けて再検討を要する課題がたくさんありました。一方で、困ったときの助け合いを感じることができました。Facebookで情報発信をしてくれた方、雪かきボランティアにも多くの方が参加してくれました。災害時に一番頼りになるのは、やはり人の力なんだという

ことを改めて実感。「助け合うのが当たり前」そんな前橋を作りたいですね!



農業被害 2014.3.12

桜井政調会長に群馬にお越しいただき、豪雪による農家の被害状況を現地調査していただきました。農業施設の支援については、国と地方自治体で9割の支援を行う方針が出たところですが、それでは解決できない問題も山積しています。例えば、ガラスハウスの場合には、単純な撤去と再建だけでは済まず、細かいガラスが混ざった土の入れ替えまで必要になります。

桜井さんの地元・宮城県でも、震災による津波の被害で、農地のガレキ撤去や、塩

害の除去など農業被害の回復に大変苦労されたそうです。当日は、その実体験を活かした色々なアドバイスをいただきました。その後、JA群馬中央会の皆さんと一緒に交換を行い、ガラスハウスの土の入れ替



え以外にも、国に対して、ハウス等の資材の確保や、事業対象を長期化してもらうこと、迅速な支払いと事務手続きの簡素化を要望させていただきました。



大雪被害対策(H25/H26補正予算)

農業被害対策

被災農業者向け 経営体育成支援事業

対象 今冬の大雪で農業用施設等が被災した者であって、被災施設の復旧やハウスの撤去により農業経営を継続しようとする農業者。

●被災した農業用ハウス、畜舎等の復旧に要する経費に対する補助

⇒国庫補助率50% + 県27% (最終補助率が9割となるように市町村と協議)

●撤去費用の定額補助

⇒国庫補助率50% + 県34% (市町村が16%を負担することを前提として全額補助)

定額助成単価

① 被覆材がガラスハウス	1200円/m ² (1反120万円)
② 被覆材プラスチックで骨材が鉄骨のハウス	880円/m ² (1反88万円)
③ 覆材プラスチックで骨材が鉄骨でないハウス	290円/m ² (1反29万円)
④ ③のハウスを自力撤去する場合	110円/m ² (1反11万円)

中小企業・観光業対策

- 経営サポート資金の融資枠拡充及び金利引き下げ(融資枠:8億円、金利1.9%⇒1.3%)
- 観光に対する支援(観光キャラバン、観光プロモーション)
- その他(設備等を被災した中小企業者に対する「ものづくり・商業・サービス革新事業補助金の活用支援」)

農業災害対策補助

(次期作付に係る種苗購入費等の補助)

畜産緊急支援対策

(畜舎等の損壊により死亡した家畜類の運搬・処分、畜舎撤去費を補助)

平成26年度予算 ぐんまの家計簿

6815億=681万5000円にたとえてみました! (10億円=1万円)

① 収入	② 支出
給料(県税) ボーナス (地方交付税) (地方譲与税)	生活費(人件費) 医療・介護・教育費 (扶助費) (補助費)
親からの仕送り (国庫支出金)	家の修繕・防災対策 (公共事業)
銀行借入 (県債)	ローン返済 (公債費)
貯金取り崩し (基金繰入金)	その他 (貸付・貯金など)
その他	合計
合計	681万5000円
	備金がこれ以上 増えないように、 リフォームや買い物 は我慢!
	1180万0000円

平成26年度 県民の暮らしはこう変わります!

項目	内容	今まで→こう変わります
子育て支援	保育所緊急整備	民間保育所の施設整備に対する補助 増改築により、保育所24箇所で合計400人の定員増
医療	災害医療コーディネーター 緩和ケア病棟整備	地域災害医療コーディネーターの設置 1人→28人 がんセンターに緩和ケア病棟 東毛地区初の緩和ケア病棟(25床)
福祉	高齢者施設整備 障害者の働く場の強化 障害者グループホーム等整備	特別養護老人ホーム整備 9787床→10263床(県60床) 障害者の工賃を向上 障害者就労施設で個々に受注→共同受注窓口の設置 グループホーム・ケアホーム整備 定員1595人→定員1695人
教育	ひきこもり対策	ひきこもりに対する相談支援体制の充実強化 こころの健康センターにひきこもり地域支援窓口を設置
安心安全	いじめ・不登校対策 特別支援学校の新設	スクールカウンセラー配置 小学校321校、中学校167校・高校64校(全て)→継続 未設置地域への新設 H26みやま養護学校藤岡分校開校 H27はるな養護学校吾妻分校開校予定
	DV被害者支援 交通安全施設整備	DV被害者の一時保護施設の設置推進 補助団体2団体→4団体 交通安全を推進するため信号機を増設 4031基→4081基(50基増設)
	県立学校の耐震化	地域防災拠点としての利用が見込まれている学校施設の耐震化推進 20棟を耐震化

コンベンション建設にまつた!?

アドバイザリー契約2400万円と 推進費325万円の減額修正を主張

県のコンベンション施設建設設計画については、議会の中でも施設の採算性や規模などについて十分に納得のいく説明がなされていません。平成25年3月に基本計画が出されてから1年が経過しましたが、計画への理解・信頼が深まるどころか、逆に疑問・不安が大きくなっています。今やるべきことは、議会や県民の疑問にしっかりと答えることと、コンベンションビューローを早期に立ち上げ誘致活動を行い、実態に即した計画の再検証を行うことです。計画が不十分なまま予算を認めるわけにはいかないので、民間コンサルタントへのアドバイザリー契約2400万円と推進費325万円を減額修正する予算修正案を提出しましたが、多数決によって否決されました。



コンベンションの概要

場 所：高崎競馬場跡地(10.8ha)
施 設：16000平方メートルの展示施設
会議室10室(合計3400平方メートル)
事業費：280億円(土地収用費用、周辺整備費用等は除く)
維持費：年間5億円

全国青年都道府県議会議員の会・群馬大会

1月27日～28日の2日間、群馬県で全国青年都道府県議会議員の会が開催されました。この会は全国の40歳以下の都道府県議で構成され、群馬大会には北は福島県、南は鹿児島県より約40名が集まり、研修と現地調査を行いました。同世代の議員が参加し、活発な意見交換や日本の将来について議論することができ、貴重な2日間となりました。

研 修 I：野生動物管理行政の役割とあり方について
(日本獣医生命科学大学、羽山教授)

研 修 II：想定を超える災害にどう備えるか
(群馬大学理工学研究院、片田教授)

現地調査：富岡製糸場と世界遺産登録に向けた取り組みについて



片田教授と



富岡製糸場

群馬よいとこ観光振興条例

「草津よいとこ一度はおいで」とはじまる群馬よいとこ観光振興条例が制定されました。温泉県、野菜王国、上毛三山、絹の里、義理人情に雷とからつ風など、群馬県に与えられた輝くものがいっぱい詰

県議会の豆知識



まった内容になっています。群馬の魅力を見つめ直し、磨き上げ、愛情と誇りを持って、「群馬はよいとこです」と発信していきましょう!



弁天わっせ



グッドデザインぐんま



自治体政策青年ネットワーク

常任委員会・県内調査

活動報告

主な地元活動・参加行事

(掲載の都合上、割愛させていただく場合がございます。)

- 1月 1日 新年互礼会
1月 3日 弁天わっせ
1月 7日 前橋商工会議所・新年互礼会、群馬県建設業協会前橋市部新年互礼会
1月 9日 前橋初市まつり・お焚き上げ
1月 12日 各地どんど焼き、前橋市消防出初式
1月 17日 前橋東部商工会・新年互礼会
1月 18日 前橋青年会議所賀詞交歎会
1月 21日 労使共同セミナー
1月 22日 月一常任委員会
1月 25日 小川あきら後援会・新年の集い
1月 26日 東地区防犯協会懇親会
1月27~28日 全国青年都道府県議会議員の会
1月 29日 6ロータリー合同新年会
1月 30日 前橋観光コンベンション協会・知事への要望書提出に同行、上川・下川地区女性の集い
2月 1日 群馬ブロック第1回全体会議
2月 3日 前箱田町・節分祭
2月 4日 スキー講連(尾瀬戸倉スキー場)
2月 7日 自治体政策青年ネットワーク研修・懇親会
1月8~9日 党大会、ペップキッズこおりやま視察
2月 10日 議員団会議、前橋中央倫理法人会・幹事会
2月 13日 連合議員懇・新年度予算学習会、中部県民局県政懇談会
2月 14日 議員団会議、政治スクール
2月 17日 第1回定例議会(3/19まで)
2月 20日 朝日友好親善新春の集い
2月 21日 代表質問
2月 23日 一般質問
2月 26日 一般質問
2月 27日 一般質問
2月 28日 議員団会議、前橋青年会議所・通常総会
3月 1日 Mサボ祭り、五十嵐教授・最終講義
3月 3日 常任委員会
3月 4日 社会基盤づくり特別委員会・意見交換会
3月 6日 本会議
3月 7日 議員団会議
3月 8日 國際女性デーインボジウム
3月 9日 正田醤油スタジアム群馬・改修工事完了式典
3月 10日 常任委員会
3月 11日 常任委員会
3月 12日 議員団会議
3月 13日 特別委員会
3月 16日 シングアウト! ロッカーズ
3月 17日 議員団会議
3月 18日 議員団会議
3月 19日 本会議
3月 20日 恵風会評議委員会、前橋青年会議所3月第一例会
3月 22日 地元めしフェス
3月 24日 大利根小学校卒業式
3月 25日 前橋まちづくり協議会
3月 28日 前橋工業団地造成組合・総会、理想の都市建設研究会シンポジウム

サポーター・ボランティア募集

みんなおいでよ!!

Akira OGAWA

1982年・農家の長女として誕生。
中央大学在学中に司法試験合格。
前橋地方裁判所で司法修習の後、群馬弁護士会へ登録。2011年・群馬県議会議員(リベラル群馬)。都市計画審議会、前工団委員。2013年度は厚生文化委員会、社会基盤づくり特別委員会に所属。

お神輿(お祭り)好きの庶民派。

政治を身近に☆体験しませんか?

BLOG

akira-o.jp/blog/ GO!



節分祭

投稿日: 2014年2月3日

2月3日は節分。各地で豆まきが行われました。私も町内の福荷神社の節分祭に参加。氏子会の皆さんを中心に、元旦の互礼会や節分祭など前箱田町の結束の役割を担っている神社です。今日も沢山の子どもたちが参加し、賑やかに豆まき開始。町内の役員など大人の豆まきに引き続き、年男・年女の子供たちが、たくさんの福をまいてくれました♪こういった伝統行事が続けられるというは大変嬉しいことだと思います。ご準備いただいた皆様、本当にありがとうございました!

ペップキッズこおりやま

投稿日: 2014年2月9日

郡山に来たら、是非ここに寄ってもらいたい!と勧めていただき、雪の中おじやました『ペップキッズこおりやま』。郡山市が運営している屋内遊び場で、東京電力福島第1原発事故後、屋外で思い切り遊べない子どもたちのために地元企業の全面的な協力のもと開設した施設です。突然の訪問でしたが、施設職員の方に実際に施設内を巡りながら、子どもを取り巻く環境変化や子育て支援の取り組み、課題等について調査させていただきました。平成23年12月23日に開所したこの施設は、毎日多くの子どもたちで賑わっており、1日平均の利用者数は1000人以上。一緒に遊具も体

験しましたが、視覚的に楽しめるデザインと安全性にも配慮された遊具で、大人も楽しめる(親子で楽しめる)ようになっていました。1日4回の入れ替え制の利用で、調理実習以外は無料で楽しむことができます。地元のスーパーマーケット(株式会社ヨークベニマル)が所有する土地・建物を、郡山市が5年間無償で借り受けており、ヨークベニマルさんが改修費や遊具設置費、また除染の費用(駐車場のアスファルトは全て張り替えたそうです)を全て負担してくれたとのこと。そして実際の運営には、郡山市の職員とNPO法人が関わっており、民設公営の協働により成り立っている施設です。党大会では、「福島の再生なくして日本の再生なし」とする福島宣言を採択ましたが、官民協働で、復興に取り組んでいく大切さを改めて感じました。

ザスパ、ホーム開幕戦

投稿日: 2014年3月9日

今日は、正田醤油スタジアム群馬の改修工事完成式に出席。サイドスタンドと大型映像装置が新設され、J1規格のスタジアムに生まれ変わりました。13:04キックオフのホーム開幕戦では、前半3分に先制点が入り、最後まで1点を守り切つての初勝利。途中冷や冷やする場面もありましたが、サポーターの皆さんの大好きな声援が勝利につながったのだと思います。頑張れ、ザスパクサツ群馬!!



小川あきら事務所

〒371-0844 群馬県前橋市古市町 1-43-7 1F

● TEL.027-255-7700 ● FAX.027-255-7788

● URL.<http://akira-o.jp> ● Email info@akira-o.jp

